

笑顔あふれる15年目の「女性のつどい」



浦上委員長の講演
みんな聞き入っていました



11月10日(土)、麹町のエデュカス東京において「女性のつどい」を開催しました。今年も「自分らしく輝いて生きるために～いま私たちにできること～」をテーマに開催。83名の参加で、会場は一日中にぎやかでした。

11時からのフリータイムでは、新企画の「消しゴムはんこ」、「ハーバリウム体験」に、人気の「タロット占い」や「ネイルアート」、「整体体験」と、昨年好評だった「革細工」、「木彫り細工」、「針金細工」も並びました。毎年続けている被災地支援は、各地の物産品も並べ、昨年同様ケニアの子供たちの支援のコーナーも設置しました。また今年は働く女性のための体に優しいグルテンフリーの大人のお菓子「Qonfection」の販売コーナーも新設。プレゼントにも良いと大人気でした。

「簡単体操」の時間では、椅子に座ったままで日々の疲れや緊張感からくる首や肩のコリをほぐす簡単なストレッチを、組合員が見本となって行いました。
○仕事をしながらでも身体をスッキリできる
○簡単だから、みんなにも教えてあげたい
○家でもできそうだからやってみよう」と大好評でした。

講演は、15回目を迎えた「女性のつどい」に初回から携わってくれている全損保の浦上委員長に「『女性のつどい』がつくってきたこと、これからも求められる大切なこと」と題してお話していただきました。

参加者からは

○「女性のつどい」が生まれた背景がわかり、その前の状況を知ることができ、もっと他の人にも伝えていきたいと思った

○「女性のつどい」の趣旨がよくわかったので毎年来たいと思いました

など、ずっと続けてきたことに驚き、これからもぜひ続けてほしいという感想をたくさんいただきました。





整体体験(上)
タロット占い(下)



物産販売



全体司会の向井さん
各コーナーの宣伝も!

アンサンブル
アクアレーラの
みなさん(右)

素敵な演奏
ありがとう♪



消しゴムはんこ



ネイルアート



ハーバリウム体験(上)
革細工(下)



針金細工(上)
ケニアの子供達支援



全国のいろんな職場から
参加いただきました!



実行委員を代表して
あいさつする中島さん

ミニコンサートの時間では、今年も組合員のウクレレ演奏の披露が行われたあと、リコーダーとギターのアンサンブル“アクアレーラ”の演奏を聴きました。

- リコーダーの優しい音色に癒された
- きれいな音色に心が癒された
- いつも楽しみにしています

というミニコンサートでは、参加者の「アンコール!」の声や盛大な拍手が会場を包み込みました。

全体会では、代表者数名から

- 久しぶりに大きな声で笑いました
- 初めての参加でしたがとても良かった
- 来年はもっと職場の人を呼んできたい

との感想や決意表明の声もいただきました。

最後に、実行委員を代表して、日本興亜支部の中島さんから「これまで参加して元気になってもらいたいと「女性のつどい」を15年続けて開催してきましたが、今日の講演を聞いて、やってきて良かったと思いました。今日も参加した人の笑顔が素晴らしかった。私も人間関係に支えられて働き続けていくことができている。今、悩んでいる人はこうした場になかなか出てくることができないと思いますが、ぜひ出てきて欲しい。みなさんで広げていただき、集まる場に笑顔で再開しましょうとあいさつ。食事しながらの懇親会も最後までみんなの笑顔で盛り上がっていました。